

こんにちは議会です



ぱいぬしま

たけとみちょう

No. 45
2024



～ 斜里町児童交流で来町のみなさん ～

TAKETOMI TOWN

（日本最南端のまち竹富町）

議会だより

- 令和5年第7回議会(12月定例会) 2
- 12月定例会一般質問 2
- 意見書可決、提出 8
- 令和6年第1回議会(1月臨時会) 8

CHECK!!



竹富町マスコット
キャラクター
ピカリヤ～

竹富町議会ホームページ
<http://www.town.taketomi.okinawa.jp/gikai/index/>

12月定例会

令和5年第7回(12月)定例会は、12月8日から15日までの8日間の会期で開かれました。
 定例会では、前泊町長から報告1件、補正予算案6件、条例案12件、同意案1件の議案が提出され審議されました。慎重審議の結果、全議案について可決されました。

【令和5年度】補正予算を可決

・一般会計(第4号)	2億5,387万6千円	増額
・国民健康保険事業	1,038万1千円	増額
・介護保険事業	328万4千円	増額
・水道事業	774万4千円	減額
・下水道事業	71万2円	減額
・農業集落排水事業	80万9千円	減額

一般会計補正予算(第4号)の **ココに注目!!**

- ☆竹富町葬儀費用助成金要綱の改正
 自然災害等で葬儀に係る日数が遅延した場合の負担を軽減。(担当課:町民課)
- ☆石垣市内の歯科診療所へ通院されている方の船賃助成。(担当課:健康づくり課)

条例改正

竹富町職員定数条例の一部を改正
158名 → 170名

条例改正

竹富町立学校設置条例の一部を改正
古見小学校の閉校
 それに伴う大原小学校への編入統合を図る

◎ 農業委員会委員を同意可決 大本 和友 氏



※ 議決結果は竹富町ホームページをご参照ください。

スプラッシュ!! 町政を問う!!

【一般質問の様子は、QRコードより **You Tube** でご覧いただけます。】

政策推進課長 令和7年度中の運行開始を目指す。

問 進行状況は。

● ぱいじま2エンジン載せ替え

総務課長 波照間空港が特定重要な内容の候補になっているが具体的な内容は聞いていない。

問 滑走路延長し自衛隊が訓練で使う予定は?

政策推進課長 令和6年1月就航予定。週に3回。月・水・土曜日の週3回運行予定で料金は決定ではないが片道大人12歳以上で島民割5,000円、出身高校生が4,500円、障がいのある方が4,500円、3歳以上12歳未満の子供小児3,000円予定。令和6年1月に島での情報提供を行う予定。

問 運行日、料金は。

● 波照間空港再開について



スプラッシュ!! 町政を問う!!

◎ 12月定例会 一般質問(要旨抜粋) ◎



町長 町長直結チームを指揮させた。パレットのみならず海洋ゴミ、家庭からの生ゴミなど問題解決に島々にあった処理を導入し、町民の利便性が図られるように早急に取り組む。

問 進捗は。

● パレット・ゴミ問題について

福祉支援課長 幼稚園と保育所を1つに運営することで集団教育の機会を確保し健やかな成長のための環境整備を整え、幼稚園と保育所の一体的な運営を進めていきたい。

問 今後の運営のあり方について。

● 波照間保育所



まえ つ よし お
前津芳生 議員

●大谷翔平選手のグローブについて

問 申込はしたのか。

教育課長 11月16日にスポーツ庁、県を通して寄贈の通知があり、町内11校の申し込みを完了し、3学期の始業式に間に合うように準備をしている。

問 町内の有志の方が野球ボールもない学校があるので寄贈したい。

教育課長 大歓迎です。大谷選手のグローブと一緒に学校へ届けたい。

●農業委員会の独立について

問 独立した農業委員会と農業の生産基盤を整えていく必要がある。

町長 農業委員を定数12人から14人に枠を広げたところ、まずは委員が担うべき役割を果たしてもらう。事務局の人数や独立については精査しながら進めていきたい。

●西表西部診療所の移転について

問 11月29日に西表地区(千立、祖納、白浜)の説明会があった。参加者が少なく町の広報誌で周知できないか。

健康づくり課長 広報誌やホームページなどで周知して行いたい。

問 上原へ移転した場合、高齢者の方や住宅介護の方の移動手段は。

健康づくり課長 おでかけサポートで対応していきたい。

町長 移転まで2年もあるので交通手段の新たな仕組みづくりに取り組むみたい。

問 移転後の跡地計画は。

町長 県所有の土地なので調整は必須だが、西表地区の発展に資するような形をとりたい。

●浦内町有地宅地化造成について

問 進捗状況は。

財政課長 前年度に造成は完了し、今年度でインフラ整備を半分筆登記の測量の作業にはいる。

問 募集はいつ頃になるのか。

財政課長 工事作業の進み具合にもよるが、令和6年度の8月ごろには募集したい。

【一般質問の様子は、QRコードより **You Tube** でご覧いただけます。】



ひがしかなみね はじめ
東金額 肇 議員

●滑走路延長に伴う自衛隊訓練

問 波照間空港が防衛整備の必要性が高い特定重要拠点空港・港湾(仮称)に選定され、自衛隊や海上保安庁の艦船・航空機を平時から利用・訓練する方針という国の説明を伺う。

総務課長 拠点に位置づけた空港・港湾はインフラ整備を実施する内容だったが、延長の話は全くない。

問 有事想定防衛体制強化の為、空港の公共インフラ整備説明との報道に間違いは無いのか。

総務課長 その通りだ。しかし町の空港・港湾の位置づけでは無かった。空港管理者の県から意見照会がある事を想定した国の事前説明で、まだ詳細も無く注視しながら説明会を検討したい。

副町長 空港・港湾を有事に限らず平時にも利用したく、調整・協議・協定書締結は県と行くが町にも説明を行った。今後意見照会に関する根拠などを整え県に要請してとのことだった。その時点では指定ではなく延長や自衛隊の話は一

切無かったが、指定の方向性で考えていると伺った。

問 内閣官房の資料には空港を民間と軍事両用が目的とあり、仮に指定され日常的に訓練強行すると民間機の運航ができない等の影響がある。空港が狙われる不安もありシエルトや避難などどう考えるか。

町長 国はシエルトの定義を検討中だ。整備も決定ではなく、延長で拠点空港の指定候補に挙がっている話は聞いていない。町の港湾整備を尋ねると空港だけ候補だと伺った。町民の命を守る為に最善を尽くし意見照会では議論を重ねたい。

東金額議員 回答に住民の意見を盛り込む事が重要だ。住民の沈黙は承認ではない。早期の説明会で声を聞き、「町として軍民共用使用を認めない」としっかりと国・県に伝えて頂きたい。

●重要土地利用規制法・特別注視、注視区域

問 町の指定された区域は。

政策推進課長 波照間空港を含む南海岸・西表網取付近、崎山付近、内離・外離、うなり崎、鳩間島が指定。

問 私の畑も指定され、土地売買届出義務や懲戒・罰金もあり、説明が必要と考えるが。

政策推進課長 誰が何の為の所有か等の調査が目的で、普通の土地利用では影響は無いと思うが、国の施設に対し不法電波を発したりなどは罰則も適用されるので周知していきたい。



う え せ ど た く み
上勢頭 巧 議員

●訪問税導入に向けた検討について

問 訪問税導入の目的は？

税務課長 竹富町では地方税や地方交付税といった税収で対応する全国で標準的に行われるべき行政サービスの水準を大きく超える数の来訪者が訪れているが十分な行政サービスが提供できていない現状がある。新たに訪問税(仮称)を増設して行政需要の増大の原因者である来訪者へその費用の一部を負担していただくということを目的としている。

問 訪問税2,000円の理由についてどのような検討されたのか？

税務課長 訪問税審議委員会を立ち上げて議論をしていた。まだ予算が無くて実施できていない来訪者に対するサービスのために2,000円が必要。

問 石垣に住み各島に通う親族や従業員も課税対象なのか、来島するたびに訪問税を払わないといけないのか。非課税や年払いの対象と徴収方法についてどのような検討がされているのか？

税務課長 竹富町にエッセンシャルワーカーや工事などで何回も訪れる方もいる。審議会の中でその基準をどうするのか検討している。

問 私の考えでは、石垣市に住み竹富町に来られる方は非課税がよいと考えている。来島の目的によつて課税、非課税と分けるのは難しい。竹富町職員には石垣市民も多くのいるが、町長の考えは？

町長 一番難しいのは、課税対象をどうするのか、まさに最終段階にきているという認識。答申を受け、住民に対しても説明をし、制度としてしっかりと走らせていくことに重きを置きたい。

その他にもこのような質問をしました。

- 竹富島伝統的建造物群保存地区保存計画について

【一般質問の様子は、QRコードより YouTube でご覧いただけます。】



み や ら み ち こ
宮良 道子 議員

●畜産振興について

問 牛を生産しているが町内で牛肉が食べられていない。黒島で年間100頭余りの経産牛がでる。480キロの牛が9万円単純計算で単価スーパーの鳥豚肉より安い。赤肉を町内で食べられる取り組みを商工会を巻き込んで出来ないか。

農林水産課長 食肉センターが無く石垣に送りコストがかかり進まない部分がある。町内で消費ができるか関係課を含め商工会と一体となり検討したい。

問 食肉センターやセリ場への輸送の船・トラックの手配サポートと送料補助は出来ないか？石垣に専用のトラックを配置できないか。

農林水産課長 年間どの位の牛が食肉センター等に運ばれているか調査研究し予算確保に勤め輸送に對し支援も検討したい。

●会計年度職員の契約について

問 会計年度職員は1年契約だ

が継続を望むところもある意向調査の取り組みは。

総務課長 令和5年12月8日付で会計年度職員に任用希望の通知をしている。

問 1年契約といえ内示・公表が遅すぎる。会計年度職員は1年で切られるか否かは死活問題。

総務課長 本年度において1月末に皆さんに結果を通知したい。

問 内示は出ても新聞公表が3月末では遅い。

総務課長 郡外等に配属される場合は2月の初め頃内示している。確かに遅い部分はある移動転任については配慮していきたい。

●国民健康保険資産割の廃止について

問 令和6年より資産割を無くし3方式に移行とあったが。

健康づくり課長 令和6年度から3方式移行を見据えたが、県全体の医療水準化財政赤字が解消されていないため県は令和10年度に見送る方針。県内41市町村で3方式は15市町村、資産割を加えた4方式は26市町村。方式は各市町村に委ねられている。

宮良議員 国保は個人事業者や農業者が多く土地建物の資産を使って生計を立てている。土地建物は固定資産で払っている国保の資産割は問題。石垣市は令和2年度から3方式に切り替えている是非とも竹富町も独自で3方式に切り替えて欲しい。



さき えだ ゆう じ
崎 枝 裕 次 議員



●ドローン事業の進捗

問 9月には国交省からの飛行許可がおり具体的に進めていくというのであったが、11月の運用開始が延期となっている原因と今後の予定は？

政策推進課長 その後飛行開始に向けて準備を進めていたが、メーカーからパイロット2名のうち1名の技術量が満たしていないことから飛行開始が遅れていると聞いて、メーカーとも調整して安全第一に就航運行できるように取り組んでいきたい。

崎枝議員 これからの時期欠航率が上がっていく、物資が滞る事が無いよう是非一度現地へ出て頂いて頂き現場の声を聞いて鳩間航路も含めて今後も検討して頂きたい。

●ふるさと納税

問 新たな中間事業者と契約を結びと伺っているが3月頃に体制構築のタイムラグがあると農家の

受注に影響が出る、その辺りどこまで想定しているか？

政策推進課長 全ての返礼品を一括で入れ替える事はできず総務省への申請承認に30日前後要するが、タイムラグが発生しないよう事業者と調整を行い、地元事業者に不利益にならないよう詰めていく。

崎枝議員 例年パイナップルやマンゴーの注文は4月5月に増えていく。4月の1日付から返礼品の掲載が出来る様に農家さんと先だつてできる事を進めてスピード感をもって動いていただきたい。

●自然環境保護条例

問 動植物採取者において非常にマナーの悪い方がいたり希少野生動物の不法採取も行われている、取り締まり強化について行っている事はないか？

自然観光課長 本年度において6名の保護推進の枠があり調査活動や巡視をしている、島外へ持ち出させないための取り組みの強化も行っており関係各所との連携やアプリの活用、情報共有発信の強化を行っていく。

その他にもこのような質問をしました。

- 民間ヘリ事業協定締結
- イノシシ被害
- 企業版ふるさと納税

【一般質問の様子は、QRコードより **You Tube** でご覧いただけます。】



やま した よし お
山 下 義 雄 議員



●国防と町内防災

問 南西諸島防衛において波照間空港が特定重要拠点になりうるとの事で、住民が非常に不安を感じた新聞報道に対し、速やかに正確な情報提供をすべきだったのでは？

総務課長 波照間地区にはデリケートな部分で決まっていらない事をお知らせ出来ないという判断。

問 マスコミ報道だけでは正確な情報が把握できない町民の不安を放置せず、その時点で分かっていることだけでも知らせれば良かった。滑走路延長を県知事要請しているか？

政策推進課長 市町村会を通じて要請している。

問 白浜港湾整備を県や国へ要請するチャンスでは？

町長 特定重要拠点候補には入っていないが、しっかりと活用できるように町の港湾計画を策定し県に要望する。

●町内の防災体制

問 12月2日フィリピン大地震による深夜の津波アラートサイレンでびっくりしたが、結局その後は何の放送もなかったか？

防災危機管理課長 津波注意報においては竹富町ではお知らせし、状況を鑑みて防災無線放送を行うという捉え方をしていた。

問 観光客や高齢者など公式ラインを見れない方もいて、防災無線でお知らせしなければ一体何のための機材なのか。津波が到達したる以上お知らせするべきだった。そもそも注意報1mの津波で竹富町は被災しないか？

防災危機管理課長 注意報は津波の高さ20cmから1mで位置付けられ、子供であれば30cm 50cmでも流される可能性は十分ある。大人でも高齢者とかは十分気をつける必要があるかとは思う。

山下議員 波の力は非常に強く浸水が深くなるほど人の力で対抗したり脱出するのが難しくなる。浸水が30cmを超えると歩くことが難しくなり流され溺死する恐れがあり、1mになると想定死亡率は100%とこのような指針があり、注意報の1mでも海抜の低い本町においては非常に危険な状態になりうることをしっかりと認識していただきたい。

その他にもこのような質問をしました。

- 西部診療所移設
- 竹富町訪問税
- GIGAスクールとICT教育の推進



おおはま かずまさ 大浜 一将 議員

● 学校給食について

問 西部調理場において上原欠航時の東部への荷物取りを調理員とは別枠で設置して頂けないか。

● 教育委員会総務課長

新年度において業者が委託にするのか新たに会計年度任用職員を入れるのか調整をしていきたい。

問 給食の材料費は足りているか。

● 教育委員会総務課長

おおむね足りていると考えている。足りない小さな単独調理場に関しては予算の範囲内で対応できると考えている。

● 油化装置について

問 海洋ゴミ・農業ゴミ・家庭ゴミもすべて分別不要で処理できダイオキシンもでない油化装置を議会で見学したが導入の予定はあるか。

町長 その油化装置についても把握している。いろいろな方法を現在メリットデメリット含めて検討している最中である。

● 会計年度任用職員の雇用保険

問 会計年度任用職員はフルタイムになると雇用保険を抜けるのか。

総務課長 フルタイムに移行し6ヵ月が過ぎると退職金共済に移行し、雇用保険からは抜ける形になる。

問 フルタイムに近いパートタイムの働き方は選択できないか。

総務課長 職務量に応じた適切な時間設定がある為、そのような取り組みは難しい。

福祉支援課長 高齢者がこれまでの経験や知識を生かし就労することによって社会参加を促す、ユイメールワークショップがある。いい案だなと思うので、どのようにやるのか考えていきたい。

問 シルバー世代の働く場所として野菜作りに携わってもらえる環境を用意できないか。土と触れる事や土づくりから収穫まで携わる事、各島の野菜不足の課題の解決する事は介護予防になると思うし、そこで発生した給与から、介護保険料未納な方には少しずつお支払頂く事は出来ないか。

【一般質問の様子は、QRコードより YouTube でご覧いただけます。】



やまもり つとむ 山盛 力 議員

と。柵の中で飼養してもらったことを前提に考えているが、補助についても検討させていた

● 避難訓練について

問 非常時持ち出し袋について、支給後に町民になられた方や結婚して新たに所帯を持った方は支給を受けていない。非常時持ち出し袋を支給してもらえないかという声があるがいかがか？

● 防災危機管理課長

当時の在庫が残っているので、使用できるか確認して調整させていただきたい。

問 避難場所ソーラー発電の街灯の設置ができないか？災害時、ほとんどの場合に停電になるが暗闇の中でソーラー対応の街灯があるだけで大きな安心感につながると思う。

● 防災危機管理課長

避難場所が私有地や国有地が含まれている土地があるため、土地の管理者と確認協議を行い検討させていただきたい。

● 大原小学校の建て替えについて

問 大原小学校の校舎の建て替えの予定はいつごろか？

教育委員会総務課長 築39年を経過しコンクリート剥離等が見受けられる、令和6年度に耐力度調査の実施を計画している。

農林水産課長 ヤギの適正飼養の条例に向けて今取り組んでいる

問 野ヤギ対策も適正飼育が課題。新たな野ヤギを出さないためにも、メッシュで囲み飼育することが最適だと考えているが、メッシュ購入に対する補助はどのように考えているか？

農林水産課長 ヤギの適正飼養の条例に向けて今取り組んでいる

農林水産課長 ヤギの適正飼養の条例に向けて今取り組んでいる

農林水産課長 ヤギの適正飼養の条例に向けて今取り組んでいる

●高齢者が島に住み続けるための地域課題について



みつ もり かつ み 三盛 克美 議員

問 すむづれのようなデイサービスとサロン一体型にできないか。また、社協のさみん所属の形でもいいので西表にも介護事業所を置いたほうがいいと考えるがどうか。

福祉支援課長 デイサービスは介護認定者、サロンやB型は介護とまではいかない方が利用するもの。大富のゆくい処は小規模多機能介護事業所としてやりながら、介護サービス以外の事業も展開していく。介護認定のある人もない人も誰でも集えるような方向で考えている。

問 高齢者の仕事の創出について町はどのように考えているか。

福祉支援課長 ゆいマールワークシヨップの中でお助け110番、有料ボランティアができないかという声が上がっている。現在準備を進めているところ。

問 高齢者の移動支援について、現在は医療機関に限定して船賃補助がある。買い物等にも拡充できないか。また、石垣市は、年間65歳以上のバス無料チケット事業を実施している。ほかの自治体でも乗り物チケット500円券を20枚配布など高齢者支援がある。本町でも何かしらの支援をお願いしたい。

福祉支援課長 令和6年1月から高齢者の通院時付添人1名までの交通費補助を実施する。それ以外は今後の展開で検討していく。

●民生委員・児童委員の活動費について

問 民生委員・児童委員は国の法律で報酬のないボランティアとされている。責任が重く活動も幅広く行っている。なり手不足が深刻な課題になっている。本町独自で活動費を補助できないか。

町民課長 委員のなり手不足は県内でも課題となっている。現在、活動費として国から年間6万2000円、町からも年間1万2000円を支給している。もっと増額できないか検討していく。

町長 社協に運営にかかる補助をしている。この額が妥当なのか、中身の精査をして前向きに検討していく。

●記名式の指定ごみ袋導入について

問 アパート、集合住宅などゴミ袋が誰のものかわからない。分別がきちんとされていない場合、収集されずに残っているものがある。名前を書くか、プライバシー問題もあるため、部屋の番号等を記入できるようなゴミ袋を導入できないか。

町民課長 収集人との意見交換会でもそのような問題はあっていると聞いている。記名式だと個人情報もあるが、番号を入れる枠をつけるだけだとそれほど予算もかからないと聞いている。前向きに進めていく。

●宿泊施設ツマベニの稼働状況は？

問 開業1年目の経営状況と稼働状況は？

総務課長 令和4年度の実績は2492名の利用。100%の稼働率となっているが毎月赤字が出ている。経営は厳しいと伺っている。

●三盛議員

物価も高騰していて、周辺の宿泊施設が値上げをしている中で、ツマベニは割安料金で利用できる経済的にも助かっている。しかし経営状況が赤字では、次年度はやっていけないのか。経営者が撤退することがないように料金の見直し等も含め検討してみてもどうか。

【一般質問の様子は、QRコードより YouTube でご覧いただけます。】

●町営住宅整備事業について



うえ もり まさ ひで 上盛 政秀 議員

問 細崎団地の進捗状況。

まちづくり課長 細崎団地の進捗状況は、11月末日で計画高35%に対し出来高22.1%となっている。現在基礎コンクリートの打設が済んでいる。

問 生コンクリート試験練り結果について。

まちづくり課長 試験練り打設練りともに基準数値を満たしている。

町長 小浜島における生コンプラントの必要性は重々感じているところであり、郡内外を問わず情報を収集し、プラントの再構築を目指して取り組む。

●ピサラガマ取水場活用について

問 排水路の整備ができないか伺う。

農林水産課長 小浜公民館からも要請があり、公民館役員も立ち合い調査を行ったところだが、補助事業での整備が厳しく、引き続き

調査していきたい。

●竹富町文化振興、観光交流拠点整備事業について

問 小浜公民館からも要請のある民俗資料館の整備、公園整備、公衆トイレの整備、それらを一か所に複合的の事業として取り組めないかを伺う。

教育委員会社会文化課長 竹富町文化振興交流拠点整備事業は、当初計画の博物館整備構想をデジタルミュージアムに変更し、各島々でサテライト施設整備について取り組んでいるところであり、今回初の取り組みとして、小浜島の個人で所有している資料館の活用について、関係者と具体的な協議に入っている。

町長 用地の問題もあり、分散なり集合なりは必要じゃないかと考えるが、まずは個人所有の素晴らしい資料館を活用しながら、公園だったり公衆トイレ等様々なものについても集約が可能か、見合う用地があるのか、観光客に対してサービスがそれでもいいのか、それらを総合的に判断をしながら進めていきたいと考えている。

●訪問税について

問 審議委員会の内容、住民への説明会について伺いたい。

税務課長 これまで二回の審議委員会を行い、もう一回の審議委員会をもって町長へ答申をおこなう予定。その後各公民館で説明会を行う。

意見書を可決、提出

意見書第7号 年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書

＝提出先：内閣総理大臣、衆・参議院議長、総務・法務・財務・厚生労働大臣、出入国在留管理庁長官＝

国民年金や厚生年金保険（共済組合等を含む）の被保険者（組合員等）で日本国籍を有しない方が我が国を出国する際は、脱退一時金を請求することができます。

それと同時に年金受給資格を喪失するため、将来的には無年金や低年金になり得ます。また、同制度は再入国を妨げていないため、のちに我が国で再度就労することができます。

外国人労働者の産業別内訳は、製造業を筆頭に卸売業、小売業、ならびに宿泊業、飲食サービス、建設業など雇用の流動性が高く派遣労働が多い職種です。

入国時には就労ビザや留学ビザであっても、やがては永住資格などの申請を行うことができるようになっており、永住資格をもつ外国人であっても同制度を受給して帰国し、その後再入国して生活が困窮した場合、生活保護の対象となります。

脱退一時金の裁定件数は、令和3年度は9万6千件に達し、過去10年の累計値では、72万件を超え増加傾向にあります。

日本人は公的年金を脱退することはできず、この現状を放置することは国民の間に強い不公平感を与えることになりかねません。特に派遣社員が雇止めになった等の場合は、極めて大きな格差が生じております。

無年金である外国人の増加は、将来的に地方の財政負担につながり、脱退一時金を請求した方は永続的に帰国する前提であるという制度の趣旨に立ち返り、政府においては地方財政を圧迫しないよう制度の是正を強く要請いたします。

意見書第8号 民生委員・児童委員への活動費に関する意見書

＝内閣総理大臣、衆・参議院議長、総務・厚生労働大臣＝

民生委員・児童委員（以下、「民生委員」という）

民生委員は急速な高齢化及び単身高齢世帯の増加に伴う支援、生活困窮者自立支援制度や、地域福祉分野での活動、児童虐待や引きこもりの調査など、地域課題の早期発見・早期対応によって町民生活を守ってきました。

特に、地域福祉分野の担い手としての役割は大変に重要であり、認知症高齢者への対応や災害時の要配慮者の把握、住み慣れた地域で、自分らしい暮らしを人生の最後まで続ける事を目的とした地域包括ケアシステムの実現にあたって、欠かせない存在であります。

しかしながら、民生委員は、地方公務員法が定める非常勤特別職の地方公務員として、民生委員法第10条で「給与を支給しない」と定められていることから、無償のボランティアとして活動にかかる費用は自治体から僅かな額を支給されているのが現状であります。

「民生委員・児童委員の活動環境の整備に関する検討会」報告書（平成26年4月厚生労働省）では、「民生委員・児童委員の経済的な負担も増えていることから、厚生労働省は、活動費の増額を関係省庁に対して要求していく」とされています。

よって、国においては、下記事項について速やかに実施されるよう強く要請する。

記

- 1 担い手不足に対する抜本的な対策会議の設立等対策強化
- 2 活動費の財政措置の速やかな強化
- 3 業務負担軽減に向けた活動記録等の簡素化

1月臨時会

令和6年第1回（1月）臨時会は、1月26日に1日間の会期で開かれました。

臨時会では、前泊町長から補正予算案1件、条例案1件の議案が提出され審議されました。慎重審議の結果、全議案について可決されました。

【令和5年度】補正予算を可決 ・ 一般会計（第5号） 2,823万円 増額

ココに注目!! 省エネ家電製品買換え促進補助金 200万円（担当：町民課）

条例改正

廃止 …町民課

新設 …こども未来課

竹富町課設置条例及び竹富町議会委員会条例の一部を改正
（令和6年4月1日施行）

議長宛の文書は議会事務局へ

議長あての文書や案内状は、議長の公務日程を調整する必要がありますので、議会事務局へお届けをお願いします。

広報編集委員会

委員長 上 勢 頭 巧
副委員長 大 浜 一 将

E-mail : gikai@town.taketomi.okinawa.jp

議会を傍聴しませんか？

傍聴受付に、複雑な手続きはありません。

詳しくは竹富町議会事務局

☎ 82-3748